

入退場管理システム 「ピ逃げちゃん！」

第37回 模擬国連会議全日本大会

Discord認証 × QRコードによる受付システム

目次

1. 導入の背景 — 従来の課題と解決策
2. 参加者向け — QRコード取得と受付の流れ
3. スタッフ向け — スキャナーとDiscordコマンド
4. FAQ

従来の受付の課題

混雑・時間

- 7会議の受付が一箇所に集中し、廊下まで溢れる
- スプレッドシートに手動記録、一人ずつ名前を確認して入力

担当者の固定・状況把握

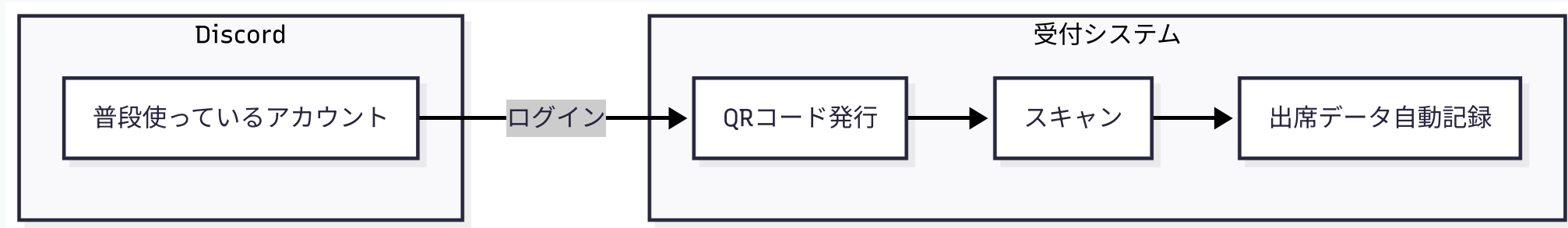
- 会議フロントが受付を兼任、担当者不在時の対応が困難
- リアルタイムでの出席確認ができない

新システムによる解決

課題	解決策
受付時間	QRスキャンで即完了。手入力不要
担当者固定	権限のあるスタッフならスマホ・PCから受付可能
状況把握	Discordコマンドで即時確認

システム構成

新規アカウント作成は不要。既存のDiscordアカウントを使用。



参加者向け

事前準備 (1/2) - DM確認

1. Botから届くDMを確認

- 運営BotからQRコード付きのDMが届きます。
- 画像を保存（スクリーンショット）しておいてください。

事前準備 (2/2) - DMが届かない場合

2. Webサイトにログイン

- DM受信拒否設定などで届かない場合は、以下のサイトにアクセスしてログインしてください。
- <https://ajmun37.re4lity.com/>
- ログイン後、同じQRコードが表示されます。



ポイント

- 各自専用のQRコードが発行されます
- 画面の明るさを上げておくとスキャンしやすいです

当日の受付

1. 会場に到着
2. スマホでQRコードを表示（保存した画像でも可）
3. 受付スタッフにQRコードを提示
4. スキャン完了

所要時間: 数秒

スタッフ向け

スキャナーの使い方

1. スタッフ用ページにアクセス
 - URL: <https://ajmun37.re4lity.com/staff>
 - Cloudflare Accessで保護
2. カメラを許可
3. 参加者のスマホ画面にカメラを向ける

スキャン結果の見方

ステータス	表示内容
成功	ユーザー名、アバター、属性、所属サーバー
重複	同上 + 「本日入場済み」メッセージ
エラー	エラーメッセージのみ

- 数秒後に自動リセット / ダブルタップで即時リセット
- 振動フィードバックはAndroidのみ（iOS非対応）

Discordコマンド（会議フロント/スタッフ向け）

organizer（会議フロント）以上のロールで実行可能

コマンド	説明
<code>/attendance status</code>	出席済み / 未出席の人数
<code>/attendance present</code>	出席済み一覧
<code>/attendance absent</code>	未出席一覧


※ 会議フロントは自分の所属サーバーのみ、事務局員/bot管理者は全サーバーを確認可能

Discordコマンド (bot管理者向け)

コマンド	説明
<code>/system sync</code>	メンバー情報を同期
<code>/system show</code>	現在の設定を表示
<code>/system config <key> <value></code>	設定を上書き
<code>/system delete <key></code>	設定を削除

スプレッドシート連携

出席データはGoogleスプレッドシートに自動同期

- Google Apps Script (GAS) を使用
- 1分間隔で自動更新
- 会議日ごとに出席状況を

表示
- 既存のサーバー別名簿との連携も可能

初期設定コマンド (/setup)

bot管理者未設定時は誰でも実行可、設定後はbot管理者のみ

コマンド	説明
<code>/setup target-guild <enable> [guild_id]</code>	対象ギルド設定
<code>/setup operation-server <enable> [guild_id]</code>	運営サーバー設定
<code>/setup admin-roles <roles></code>	bot管理者ロール設定（以降ロック）
<code>/setup staff-roles <roles></code>	事務局員ロール設定
<code>/setup organizer-roles <roles></code>	会議フロントロール追加
<code>/setup status</code>	現在の設定を表示

コマンド実行例

出席状況（2025-12-27）

出席： 45名

未出席： 55名

合計： 100名

FAQとTips

QRコードを削除してしまった

BotとのDM履歴を確認してください。それでも見つからない場合は、システムにWebログインすれば再表示できます。

QRコードの保存機能

スクリーンショットまたは保存機能でQRコードを保存できる。
大会期間中のQRコードは同一のものであるため、一度保存すれば何度でも使用できる。

QRコードを他人に使われたら？

QRコードはDiscordアカウントと紐付き、スキャン時に名前が表示される。

まとめ

参加者

1. BotからのDMを確認
2. QRコードを保存
3. 当日、受付でスキャン

準備時間: 数秒

スタッフ

1. スタッフ用ページを開く
2. カメラを許可
3. QRコードをスキャン

Appendix

技術仕様

項目	詳細
認証	Discord OAuth2
QRコード	SHA256署名付きトークン
データベース	SQLite
サーバー	Oracle Cloud
セキュリティ	Cloudflare Access

運用コスト: ドメイン代のみ (年間約1,000～2,000円)

※Oracle Cloudは無料枠を活用している

期待される効果

指標	従来	新システム
受付時間/人	30秒～1分	数秒
受付担当者	会議フロント限定	権限のあるスタッフ
出席確認	スプシを目視	コマンド一発
待ち行列	廊下まで溢れる	ほぼ解消

リンク

ページ	URL
メイン	https://ajmun37.re4lity.com
使い方ガイド	https://ajmun37.re4lity.com/guide
スタッフ用スキャナ	https://ajmun37.re4lity.com/staff
利用規約	https://ajmun37.re4lity.com/terms
プライバシーポリシー	https://ajmun37.re4lity.com/privacy

以上